

# 市民の 幸せのために

平成23年度予算を  
お知らせします



▲市議会で演説する尾藤市長

## 施政方針(抜粋)

昨年は、天皇・皇后両陛下のご臨席を仰ぎ「第30回全国豊かな海づくり大会」を開催できたことや、市制60周年・合併5周年記念式典をはじめ各種記念行事の開催を通じて、市民の皆様とともに節目の年をお祝いすることができました。

さらに、関市民の中から初めて人間国宝が認定されましたことで、飛躍と発展の年として、関市の歴史に新たな1ページを刻むことができ、市民の皆様にとりましても、大変、意義深い年であったと思います。

私は、人と人との「情」、家族、仲間、市民の「絆」、相手を敬い、心に決めた目標としての「志」、そして今年は、「幸」をキーワードに加えさせていただき、市民の皆様が快適で安心できる生活を営み、「幸せ」を実感できるまちを目指します。

「志」高くして、「情」を深め、「絆」強めれば、「幸」多からん、との思いで施政に取り組んでいきたいと考えています。

私は、これまで、市民生活を根底から支える「安全・安心なまちづくり」に一貫して取り組んできました。特に「子育て支援」、「健やかな教育」、「安心できる老後」という3つの柱につきましては、今後も、重点的に諸施策の充実を図っていきますが、いかなる災害にも対応でき、安心して子どもを産み育てられる環境整備や医療・福祉体制の充実など、取り組むべき課題はまだまだ大きなものがあります。

そこで、市役所と中濃厚生病院との間の土地に、健康・福祉・医療などに関わる新たなサービスを提供いたします“健康福祉交流施設”を整備し、市民の皆様が安心して暮らしていただけるよう努めていきたいと考えています。新年度は、造成・建築工事に向けた実施設計に着手し、平成26年度の完成を目指します。

また、平成24年に開催されます「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」につきましては、6競技の会場となります関市に、全国から来られます選手や関係者の皆様を温かくお迎えできるよう、万全の準備を進めます。

平成23年度一般会計予算は、ふれあいセンター整備、子ども医療費助成の充実、子ども手当の増額、保育園園舎耐震補強等整備、子宮頸がんなどのワクチン予防接種の拡充、防災行政無線整備、小中学校及び高等学校の学校施設耐震補強整備、関商工高等学校グラウンド整備などの事業費の増加により、前年度比6.2%の増と伸び、過去最高の予算規模となっています。

今後も、できる限り市民の皆様のご意見、ご提案をお伺し、「市民が主役の元気な関市づくり」に努めていきます。市民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう心からお願いいたします。

※施政方針の全文は、市ホームページ(<http://www.city.seki.gifu.jp/>)に掲載されています。

# 平成23年度 当初予算

照会先 財政課 (☎23-7709)

総 額	604億5,380万円
一般会計	383億3,500万円
特別会計	202億8,680万円
事業会計	18億3,200万円

◎各会計の予算規模	区 分	平成23年度予算額	平成22年度予算額	増減額	伸率(%)
	一 般 会 計	383億3,500万円	360億8,800万円	22億4,700万円	6.2
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	87億1,870万円	86億9,430万円	2,440万円	0.3
	国民健康保険(直診勘定)	7億8,730万円	5億2,810万円	2億5,920万円	49.1
	下 水 道	31億6,340万円	32億1,160万円	△ 4,820万円	△ 1.5
	財 産 区	1,020万円	660万円	360万円	54.5
	中小企業従業員退職金共済事業	3億3,200万円	3億3,490万円	△ 290万円	△ 0.9
	食 肉 セ ン タ ー 事 業	4,370万円	4,450万円	△ 80万円	△ 1.8
	農 業 集 落 排 水 事 業	8億3,900万円	8億5,480万円	△ 1,580万円	△ 1.8
	公設地方卸売市場事業	4,800万円	4,800万円	0	0.0
	介 護 保 険 事 業	49億 60万円	48億3,870万円	6,190万円	1.3
	簡 易 水 道 事 業	6億7,570万円	5億5,160万円	1億2,410万円	22.5
	有 線 放 送 事 業	4,140万円	4,070万円	70万円	1.7
	後 期 高 齢 者 医 療	7億2,680万円	7億9,250万円	△ 6,570万円	△ 8.3
	老 人 保 健	0	160万円	△ 160万円	△ 100.0
	合 計	202億8,680万円	199億4,790万円	3億3,890万円	1.7
上水道事業会計	18億3,200万円	18億1,800万円	1,400万円	0.8	
総 合 計	604億5,380万円	578億5,390万円	25億9,990万円	4.5	

◎市債(借入金)の状況	会計の名称	平成23年度末 現在高見込額	平成22年度末 現在高見込額	増減額
	一 般 会 計	385億6,247万円	372億1,616万円	13億4,631万円
	下水道特別会計	155億 628万円	160億4,616万円	△5億3,988万円
	農業集落排水事業特別会計	57億5,415万円	61億4,350万円	△3億8,935万円
	上水道事業会計	30億6,318万円	31億3,366万円	△ 7,048万円
	簡易水道事業特別会計	29億3,355万円	29億2,293万円	1,062万円
	そ の 他 の 会 計	6億8,385万円	4億9,160万円	1億9,225万円
	合 計	665億 348万円	659億5,401万円	5億4,947万円

平成23年度末  
現在の市民1人  
当たりの借入金  
**約71万1千円**  
(前年度  
約71万4千円)

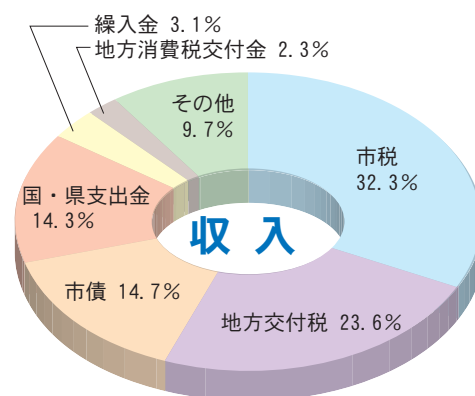
◎基金(貯金)の状況	基金の名称	平成23年度末 現在高見込額	平成22年度末 現在高見込額	増減額
	財 政 調 整 基 金	47億6,122万円	50億2,529万円	△2億6,407万円
	減 債 基 金	32億 461万円	32億8,132万円	△ 7,671万円
	公 共 施 設 等 整 備 基 金	24億1,439万円	25億8,340万円	△1億6,901万円
	職 員 退 職 手 当 基 金	22億2,244万円	21億 663万円	1億1,581万円
	地 域 振 興 基 金	25億5,149万円	22億 128万円	3億5,021万円
	地 域 福 祉 基 金	9億2,652万円	9億2,652万円	0
	中小企業従業員退職金共済基金	5億1,343万円	7億1,528万円	△2億 185万円
	介 護 給 付 費 準 備 基 金	4億6,706万円	4億8,383万円	△ 1,677万円
	そ の 他 の 基 金	2億2,271万円	2億3,365万円	△ 1,094万円
	合 計	172億8,387万円	175億5,720万円	△2億7,333万円

平成23年度末  
現在の市民1人  
当たりの貯金  
**約18万5千円**  
(前年度  
約19万9千円)

※土地開発基金、高額療養資金貸付基金、財産区積立金は含まれていません。

一般会計の状況

収入	区 分	平成23年度	平成22年度	増減(%)
	市 税	123億8,701万円	125億6,435万円	△ 1.4
	地方交付税	90億5,000万円	89億円	1.7
	市 債	56億2,630万円	42億4,570万円	32.5
	国・県支出金	54億9,142万円	49億4,959万円	10.9
	繰入金	12億 427万円	13億9,348万円	△ 13.6
	地方消費税交付金	8億6,000万円	8億4,000万円	2.4
	そ の 他	37億1,600万円	31億9,488万円	16.3
	歳 入 合 計	383億3,500万円	360億8,800万円	6.2

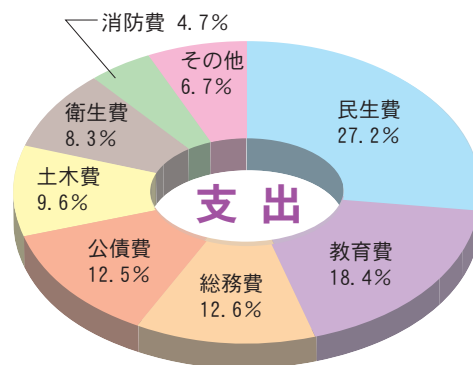


○市民1人当たりの主な収入

市 税	地方交付税	市 債	国・県支出金	繰入金	地方消費税交付金
132,483円	96,792円	60,175円	58,732円	12,880円	9,198円

- 用語の説明**
- ・市税（市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税などの税金）
  - ・地方交付税（国が所得税、法人税などの国税の一定割合を一定の基準により交付するもの）
  - ・市債（道路、学校などを整備するための市の借入金）
  - ・国・県支出金（国、県が目的を達成するために交付するもの）
  - ・繰入金（基金(市の貯金)からの繰入金）
  - ・地方消費税交付金（県が消費税の1%相当額の2分の1を人口などにより配分するもの）

支出	区 分	平成23年度	平成22年度	増減(%)
	民 生 費	104億3,397万円	96億 400万円	8.6
	教 育 費	70億4,659万円	55億8,755万円	26.1
	総 務 費	48億1,811万円	45億9,561万円	4.8
	公 債 費	48億 763万円	48億3,415万円	△ 0.5
	土 木 費	36億7,291万円	38億1,563万円	△ 3.7
	衛 生 費	31億7,145万円	30億 939万円	5.4
	消 防 費	18億 402万円	17億9,039万円	0.8
	そ の 他	25億8,032万円	28億5,128万円	△ 9.5
歳 出 合 計	383億3,500万円	360億8,800万円	6.2	



○市民1人当たりの主な支出

民生費	教育費	総務費	公債費	土木費	衛生費	消防費
111,594円	75,365円	51,531円	51,419円	39,283円	33,920円	19,295円

- 用語の説明**
- ・民生費（福祉や子育てなどに必要な経費）
  - ・教育費（学校教育、生涯学習、文化振興、スポーツ振興などの経費）
  - ・総務費（庁舎管理、戸籍管理、税金徴収などの経費）
  - ・公債費（市債(借入金)を返済する経費）
  - ・土木費（道路や河川、公園などを整備する経費）
  - ・衛生費（ごみ処理、環境保全、健康づくりなどの経費）
  - ・消防費（消防・救急、災害対策などの経費）

「関\*はもみん」と一緒に関市の予算をみてみよう！



予算書はむずかしそうで見ることがないけど、関市の予算について聞いてみよう！

質問①	予算ってなあに？
答え①	予算は、市の収入が1年間（4月1日から翌年3月31日まで）にどれくらいあるかを見積もって、その収入を何に使うのかを決めることで、計画的に市政を運営するために重要なものです。
質問②	予算はどのように決められるの？
答え②	<p>予算は、次のような順序で決定しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 予算編成方針を決定（10月上旬）</li> <li>2. 各部署が予算要求書を作成（10月上旬～11月中旬）</li> <li>3. 予算要求書の内容を審査し、予算の原案を決定（11月中旬～1月中旬）</li> <li>4. 予算案を議会に提出（2月下旬）</li> <li>5. 議会において審議（2月下旬～3月下旬）</li> <li>6. 議会において、可決・否決等の決定（3月下旬）</li> <li>7. 議会で可決された場合は予算が成立（3月下旬）</li> </ol>



十分な時間をかけて予算の内容を審査して決定しているんだね。議会でも議員さんたちが慎重に審議してくれているんだよ。

質問③	予算は年度の途中で変更できるの？
答え③	予算の変更は可能です。当初予算が決定された後に、緊急に支出が必要になった場合などは、予算を変更することができます。これを「補正予算（ほせいよさん）」といいます。
質問④	市の会計にはどんなものがあるの？
答え④	<p>市の会計は、大きく分けると「一般会計」「特別会計」「事業会計」の3種類です。</p> <p>「一般会計」は、福祉、健康・環境、農林業・商工業、道路・河川・公園、消防、教育などの広範囲にわたる市の基本的な事業を行う会計です。</p> <p>「特別会計」は、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、下水道・農業集落排水などの特定の事業を特定の収入により行う会計です。</p> <p>「事業会計」は利用者の料金収入などで事業を行う会計で、関市の場合は「上水道事業会計」があります。</p>
質問⑤	前の年と比べてどんな経費が増えているの？
答え⑤	<p>平成23年度の一般会計で最も多いのは、障がい者・高齢者福祉、子育て支援などの「民生費」で、一般会計予算全体の27.2%を占めています。民生費が増加傾向にあるのは、子ども医療費助成の充実、子ども手当の増額、生活保護世帯の増加などによるものです。2番目が、小・中・高校、生涯学習、スポーツ振興などの「教育費」で、一般会計予算全体の18.4%を占め、前年度対比26.1%の増加となっています。これは、耐震化率100%をめざし、学校の耐震補強を集中的に実施していることのほか、関商工高等学校グラウンド整備の増加や、学校給食食材管理経費を一般会計に組み入れたことによるものです。</p> <p>そのほかでは、子宮頸がん・Hib・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用の無料化などにより「衛生費」が前年度対比5.4%増、ふれあいセンター整備、選挙費などの増加により「総務費」が前年度対比4.8%増となっています。</p>



ことしの予算は、尾藤市長が重点事業としている「子育て支援」「健やかな教育」「安心できる老後」の分野に対する予算が充実しているんだね。

質問⑥	予算を使ったあとはどうするの？
答え⑥	予算を使った結果を決算といいます。予算と同様に、収入と支出の区分ごとに、収入金額、支出金額の結果をまとめた決算書をつくり、議会に提出し認定を受けることとなります。



予算書はむずかしそうだけど、予算書の内容を写真やイラストを使って事業ごとに概要や財源などをわかりやすくまとめた「せきしのよさん」もあるから、関市ホームページを見てね。「せきしのよさん」は、市役所・各事務所の窓口でも無料で配布しているよ。

## せきしのよさん

市民の皆さんに市政をより身近に感じていただくため、市の予算を事業ごとに概要や財源などを記載し、わかりやすく説明した「平成23年度せきしのよさん」を発行しました。

「せきしのよさん」は、市役所などの窓口でも無料で配布しています。

配布場所……財政課（関市役所 本庁舎3階）・西部支所・各地域事務所

# 主な事業を紹介します

★は、関市第4次総合計画における5つのまちづくり政策です。

## ★みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち

### 健康・医療

- 統合診療所建設事業 【3億6,243万円】**  
質の高い医療サービスを提供するために武儀診療所、上之保診療所の統合診療所を整備します。
- 医学生等修学研修資金貸与事業 【1,065万円】**  
地域医療を担う医師確保のため、将来、市内の公的医療機関での勤務意志のある医学生等を対象に修学資金貸与制度を創設します。
- 未来の絆まちづくりプロジェクト共同研究事業 【132万円】**  
ICTを活用した医療・福祉体制を構築するために、MEDICAカード（ICカード）を基盤とした医療体制の研究を岐阜大学と共同で行います。
- 健康福祉交流施設整備事業 【6,825万円】**  
健康・福祉・医療に関わるサービスを提供する健康福祉交流施設の実施設計に着手します。
- 子宮頸がん等予防ワクチン接種促進事業 【1億5,144万円】**  
これまで助成対象であった子宮頸がん予防ワクチンとHibワクチンに加え、新たに小児用肺炎球菌ワクチンについても無料で接種することができます。

### 子育て

- 子ども医療費助成の拡大 【3億6,475万円】**  
これまでの所得制限を廃止し、中学3年生までの外来・入院に対する医療機関における窓口負担を無料にします。
- 子ども手当支給事業 【21億936万円】**  
次代の社会を担う子どもたちの健やかな成長を社会全体で応援するため、子ども手当を支給します。
- にぎやか家族応援祝品支給事業 【500万円】**  
第3子以降として出生した乳児を養育する父母等に、商品券などの祝品を贈呈します。
- 公立保育園園舎耐震補強等整備事業 【1億8,398万円】**  
園児が安心して保育を受けることができるよう順次耐震補強工事を行います。

### 高齢者

- 養護老人ホーム建設助成事業 【1億円】**  
民間法人が計画している養護老人ホーム（50床）の建設に対し、県補助額と同額を助成します。
- 介護基盤緊急整備事業 【2億40万円】**  
介護基盤緊急整備臨時特例交付金を活用して、民間事業者が行うグループホーム整備等の充実を図ります。

### コミュニティ

- ふれあいセンター整備事業 【1億7,276万円】**  
コミュニティ活動の推進のため、小学校区ごとにふれあいセンターを整備していますが、新年度では、（仮称）西部地区ふれあいセンターの用地取得、実施設計を行います。

## ★行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち

### 地域振興

- 集落支援員設置事業 【345万円】**  
人口減少や高齢化の進む集落の維持および活性化を図るため、地域事情に詳しい人を「集落支援員」に任命し、地域住民の暮らしを手助けする活動を行います。

### 公共交通

- 地域公共交通活性化・再生総合事業 【3億1,756万円】**  
地域内バス、自主運行バスにICカードシステムを導入し、利便性の向上を図ります。
- 関駅西口駅前広場整備事業 【1億7,282万円】**  
関市文化会館東側に待合所、トイレ、駐輪場を整備するほか、耐震性飲料用貯水槽、マンホールトイレ、防災資機材倉庫（コンテナ）、太陽光発電式照明灯を備えた災害時の避難場所を整備します。

★伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち

- 林業**
  - 全国豊かな海づくり大会フォローアップ事業 【905万円】  
第30回全国豊かな海づくり大会開催を記念して、記念植樹を行うほか、文化会館の市民広場東側に記念碑を建立します。また、1周年にあたる6月12日には記念イベントを開催します。
- 観光**
  - 関市観光協会との連携事業 【150万円】  
観光協会と連携し、世界に誇る「刃物のまち」「小瀬鵜飼」など関市の魅力をPRします。
    - ・大学生に対する小瀬鵜飼PR事業（乗船料の助成）
    - ・東京都庁「観光物産展」と「観光PR懇談会」の開催
    - ・ゴルフ場PR事業（ゴルフ場スタンプラリー「ごらり」キャンペーンの実施）

★人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち

- 下水道**
  - 避難所マンホールトイレ設置事業 【3,756万円】  
中心市街地の避難所5箇所にマンホールトイレと組立式簡易トイレを整備します。
- 防災・防犯**
  - 防災行政無線整備事業 【3億8,962万円】  
防災体制の強化と効率的な運用を図るため、平成24年度までに防災行政無線システムのデジタル化整備を行います。

★郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち

- 学校教育**
  - 小中学校校舎等耐震補強・改築事業 【15億4,803万円】  
児童生徒や地域住民の安全・安心の中心施設として小・中学校校舎、屋内運動場などの耐震補強を進めます。  
小学校：金竜小学校（校舎）、旭ヶ丘小学校（屋内運動場）  
中学校：武芸川中学校（校舎）、富野中学校（屋内運動場）、上之保中学校（屋内運動場）
  - 小学生小瀬鵜飼観覧事業 【171万円】  
関市内小学校の主に5年生を対象に、野外学習において小瀬鵜飼観覧事業を実施します。
  - 関商工高等学校施設整備事業 【9億9,136万円】  
旧農林水産省家畜衛生試験場跡地に部活動用グラウンドおよびクラブハウスを整備するほか、平成20年度から計画的に進めている校舎の耐震補強工事を継続して行います。
- 文化・文化財**
  - 「人間国宝 土屋順紀展」関連事業 【305万円】  
関市在住の染織作家・土屋順紀さんが伝統的な織物技法「紋紗」で平成22年国指定重要無形文化財に認定されたことを記念し、岐阜現代美術財団との共催で関市立篠田桃紅美術空間において作品展を開催します。

◎改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営への転換

- 行財政改革**
  - 旅券発行事務 【196万円】  
平成23年7月から旅券（パスポート）発行事務を開始します。

◎ぎふ清流国体



- ぎふ清流国体に向けて 【9,060万円】  
平成24年に開催される「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」に向けたリハーサル大会を開催します。  
<リハーサル大会の開催（3競技）>
  - ・ライフル射撃……全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会
  - ・ラグビーフットボール……第16回東海高等学校選抜ラグビーフットボール大会
  - ・剣道……第57回東海四県対抗剣道大会
- 中池公園陸上競技場全天候化整備事業 【2億1,980万円】  
中池陸上競技場の全天候化・バリアフリー化整備を進めます。